

## 和歌山県公共工事入札監視委員会第56回定例会議 議事概要

開催日及び場所	平成27年9月3日(木) 10:00～11:30 和歌山県自治会館 304会議室	
出席委員氏名	山西陽裕(委員長) 遠藤桂介(副委員長) 木下正美 津村雅枝 堀田祐三子 三岩敬孝	
審議対象期間	平成27年4月1日～平成27年6月30日	
抽出案件	総件数 2件	議事 ○入札及び契約手続の実績状況等の報告 ○抽出工事に係る競争参加資格の設定の経緯等審議 ○意見交換会
一般競争入札	1件	
条件付き 一般競争入札	2件	
通常指名競争入札	1件	
随意契約	1件	
委員からの意見・ 質問、それに対する 回答	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による建議 の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p>【条件付き一般競争入札】 ○河西公園水泳場塗装他工事</p> <p>1. A委員 応札者36者のうち4者を残して全て失格となっている。失格が多いのはどういうことか。</p>	<p>(発注機関：公共建築課)</p> <p>1. ランダム係数が1.0138と高く最低制限価格未満で失格となる者が多かった。 仮にランダム係数を1と想定した場合、21者が失格。一番低いランダム係数の0.985と想定した場合、5者が失格となる。</p>
<p>【条件付き一般競争入札】 ○勝浦漁港整備（機能保全）工事</p> <p>1. B委員 応札可能業者22者のうち2者しか応札しなかった理由は何か。</p> <p>2. C委員 未施工の箇所を挟んで両サイドを今回同時に発注しているのはどうしてか。</p> <p>3. D委員 分割発注するのは、予算の関係か。</p> <p>4. D委員 既に施工済み箇所があるが、今回の業者と同じ業者が施工したのか。</p> <p>5. D委員 作業船の所有権を有することを入札条件としているが、作業船を借りた場合は入札できないのか。</p>	<p>(発注機関：東牟婁振興局新宮建設部)</p> <p>1. 作業船を有する応札可能業者は紀北に集中しており、紀北から来る経費と工事内容を勘案し今回応札者が少なかつと考えられる。また、管内の業者から応札がなかったのは、管内で作業船を使った工事の発注がないと思い、工事に使用しない間も作業船の維持管理費がかかることから、県外の工事に作業船を持って行ったと考えられる。</p> <p>2. 今回発注する箇所と未施工箇所は工法が違っており、今回同じ工法の箇所を発注している。別工法の箇所は次年度以降に発注する予定である。</p> <p>3. 予算の範囲内での発注となっている。</p> <p>4. 別業者である。</p> <p>5. できない。 仮に借りた作業船でも入札可能とした場合、作業船の維持管理に経費がかかるため、業者は作業船を所有しなくなり、災害時などいざというとき</p>

<p>6. E委員 発注予定は公表しているのか。</p> <p>7. B委員 護岸に電気防食工のアルミニウム電極を使用しているが、このような工事の場合、必ず使用しなければならないのか。</p>	<p>に、直ぐに稼働できる業者がいなくなる。</p> <p>6. 四半期毎に公表している。</p> <p>7. 基本的には海岸の護岸には、防食することになっている。</p>
<p><b>【意見交換会】</b> 下記について意見交換を行った。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 公共工事動向について</li><li>2. 談合情報等についての対応</li><li>3. 入札参加資格停止措置に係る再苦情申し立てについて</li><li>4. 和歌山県長期人口ビジョンの概要</li><li>5. 和歌山県まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要</li></ol>	